

技術の窓

クルマの価値はどのように進化すべきか

佐賀尚人（マツダ）

2

特集：自動運転を「動かす」技術と人財

総括展望

自動車のAI化 次の100年に向けて

羽藤英二（東京大学大学院）

4

自動運転にまつわる
最新の技術と理想

ドライビングシミュレータに活用可能な詳細ダンパーモデルの開発

呂鵬・柱山健二・鈴木柊太（Astemo）

12

スマートシエルの開発

関田功・鈴木志大・山川拓巳・金子浩之・戸畑秀夫（タチエス）

18

SDV時代におけるタイヤセンシング技術の展望

—モビリティデータプラットフォームへの進化—

定本祐（住友ゴム工業）

26

光ファイバセンシング技術を用いた路車協調型自動運転

山口史人・小山哉・中道釈夫（SUBARU）・今井道男・藤原航太郎（鹿島建設）

32

自動運転をインフラから支える位置補正技術「T-Localizer[®]」

清水友理（大成建設）・石田照歩（ティアフォー）

38

将来の自動運転
に向けた人材育成

自動運転AIワークショップによる人材育成

鶴江匠・大西悠季生（トヨタ自動車）

44

デジタルツインを活用したモビリティの進化

—ハイブリッド自動運転、地域適応型AI運転モデル、V2Xの高信頼化—

阪口啓・Kui Wang・土生晋太郎・Tao Yu（東京科学大学）

50

「自動運転AIチャレンジ」を活用した実践的人材育成の取り組みと成果

—新入社員チームRevs-Labの挑戦と成長過程—

西村政哉・十河宏太・木原遼・鈴木翔太・吉田朋弥・羽部安史・小林謙太・横山史高（ヤマハ発動機）

56

Hot Topics

旬な話題を集めました

幼児置き去り検知に向けた車内レーダの電波伝搬解析

合田雄一・星原靖憲・間宮拓朗（三菱電機）・甲斐幸一（三菱電機モビリティ）

62

バーチャル人体モデル THUMSの最新開発動向

藤田騎行・松田貴男・北川裕一（トヨタ自動車）

68

CO₂を岩石に変える—新たに発見された鉱物化メカニズムとその工学的意義

辻健・邵子樺・梁云峰（東京大学大学院）

76

サインポスト誘導システム「SIGNAS」および搬送ロボット「SIGNAS-BM」

北野斉（THK）

82

ベンチマークから読み解く自動車熱マネジメント技術の進化とその背景

伊藤研一（三洋貿易）

90

クルマの“死角”をスマホで埋められるか？

—V2NIによる新しいADASの可能性—

入江喜朗（トヨタ自動車）

96

CONTENTS

超の世界

ポータブル装置による世界最強110テスラ磁場発生とX線実験に成功

池田暁彦（電気通信大学）・久保田雄也（東京大学） 104

スポットライト

車載市場初となる MIPI A-PHY準拠の電子ミラー発表

大澤軒介（サカイ理工研工業）・渡辺恭広（バレンス ジャパン） 108

標準化活動レポート

ISO 15118 V2G CI国際標準化活動（第二報）

中尾健司（トヨタ自動車）・石若卓夫（日産自動車） 112

匠の技

現象から真因を見抜く：原理原則に基づく分析技術への挑戦 小川 光氏

岸浩史（ダイハツ工業） 115

技術会通信

会員	116
イベントカレンダー	117
候補者募集 2027 年自動車技術会フェロー候補者	118
参加者募集 No.05-26 シンポジウム	119
参加者募集 No.07-26 シンポジウム	120

次号特集

パワートレイン・エネルギー・燃料など 多様な技術の選択肢とクルマの魅力の両立

CN への道は一つじゃない。多様な動力・燃料とクルマの魅力を
探る。

乞うご期待 !!

今号の表紙

三菱パジェロ

初代モデルから培ってきた、悪路走破性・信頼性と快適性・扱いやすさを継承・進化させ、今回新たにフラッグシップモデルにふさわしい上質さを追求。あらゆる路面で安心感と快適な移動を実現する本格クロスオーバー SUV。

車名・型式	三菱パジェロ・3DA-LH3W
全 長	4,920 (mm)
全 幅	1,925 (mm)
全 高	1,910 (mm)
車 両 重 量	2,460 (kg)
車 両 定 員	7 (名)
最小回転半径	5.8 (m)
総 排 気 量	2,439 (L)
最 高 出 力	150/3,500 (kW/rpm)
最大トルク	480/1,750-2,500 (Nm/rpm)



読者の皆様へ

本誌アンケートのお願い



設問は 6 問、3 分ほどで
ご回答いただけます！

◀ アンケートのご回答はこちら

皆様の声をお聞かせください

会誌電子ブックのご案内

☐ 電子ブックの印刷
時は、高解像度版
PDF をご利用く
ださい。

☐ PDF のテキスト
コピー機能はご
利用いただけま
せん。

